

守谷市立郷州公民館

大規模改修工事完了

建築後30年(竣工 1992 年(平成 4 年))以上経過し、経年劣化が進んだ施設・設備について、大規模な改修による長寿命化及び市民の学習環境の向上を目的に、工事費 380,666 千円(建設費:242,550 千円・電気設備費:62,546 千円・機械設備費:75,570 千円)と工期約1年(2023(令和 5)年 8 月 20 日～2024(令和 6)年 8 月 31 日)を掛け大規模改修工事を施行しました。

主な改修工事は、

- ◇ エレベーターの設置
- ◇ 玄関窓口の拡張
- ◇ 1階集会室のステージと間仕切り撤去しフラット化
- ◇ 1階調理室中央講師用調理台を撤去し多目的利用室化
- ◇ 2階和室1室を板の間化
- ◇ 2階美術工芸室固定式テーブルを撤去し多目的利用室化



利用する場合には、守谷市公共施設システムから



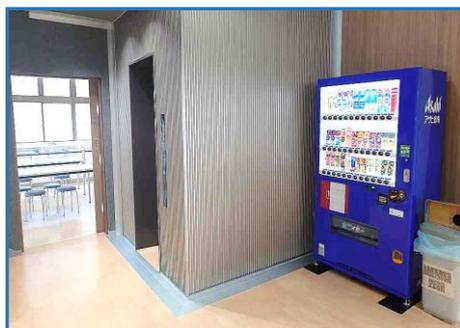
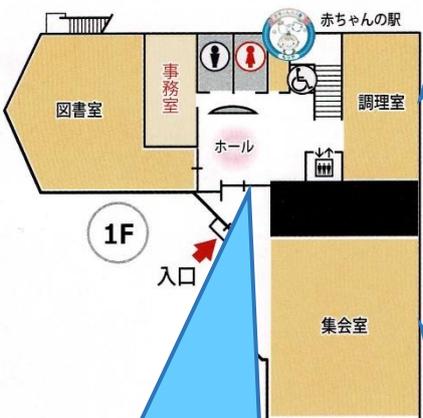
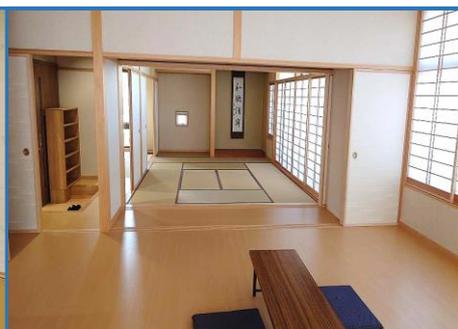
<https://k2.p-kashikan.jp/moriya-city/>

スマホやパソコンでの事前予約することができます。

大規模工事完了にともない、9月23日(月)10時から市マスコットキャラクターごじゅまるも参加してのオープニングセレモニー。



13時から一般公開され183名の方が訪れ内覧されました。



(広報委員)